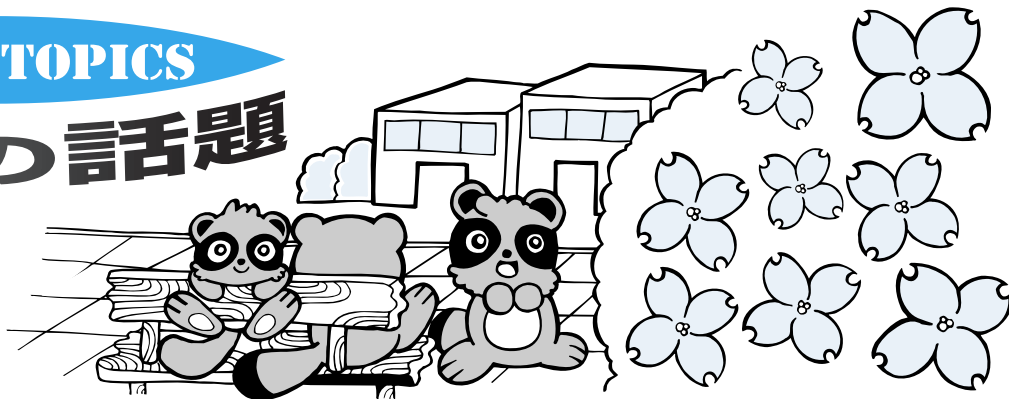


まちの話題

●身近で楽しい話題、明るい話題待っています。

広報こまつしま
電話 32-3812



8/30

チャリティ阿波踊り in 小松島 ちびっこ阿波踊りなどにぎわう



50人の子どもたちが乱舞したちびっこ阿波踊り大会

「24時間テレビ 愛は地球を救う」に賛同し「チャリティ阿波踊り in 小松島」が8月30日、小松島ステーションパークたぬき広場で行われました。
会場では、ちびっこ阿波踊り大会が行われたほか、小松島市阿波踊振興会や徳島県阿波踊り協会に所属する17連が出演し、18ステージにおよぶ阿波踊りが披露されるなど終日にぎわいました。
また、来場者からは心を込めた募金が寄せられていました。

9/2

カヌー競技で北京五輪出場の 長尾・三馬両選手が結果報告

カヌー競技で県人初のオリンピック出場。長尾寛征選手と三馬正敏選手が9月2日、市役所を訪れ、稲田市長に北京大会の結果を報告されました。

お二人は「結果には少し悔いが残りますが、精一杯がんばりました」などと話されていました。
お二人は、カヌースラローム・カナディアン男子ペアという種目に日本人として初出場され、第9位という好成績を収められています。



稲田市長に記念品を手渡す三馬選手(左)と長尾選手(中央)

善意の寄付

●8月21日

小松島市卓球協会(増田建二会長)が市役所を訪れ、小松島市立体育館の卓球台の修繕費として22万円を寄付されました。
増田会長は「市のために少しでも役立つことができれば」と話していました。



稲田市長(右)に寄付金を手渡す増田会長(左)

●9月8日

小松島市社会福祉協議会(藤井克明会長)から市保健センターの親子教室「子育てポンポくらぶ」に、プレイバルーンやフルーツシェイカー、エプロンシアターなどが寄贈されました。
これは、昨年12月に亡くなられた石橋美佐子さんのご遺族から「亡くなった石橋さんのご遺志により、子どもたちのために使って欲しい」と今年3月末、社会福祉協議会に贈られた寄付金の一部で購入されたものです。



寄贈されたプレイバルーンの上で遊ぶ子どもたち(9月12日立江公民館で行われた「子育てポンポくらぶ」)

●9月2日

小松島ライオンズクラブ(岡田寿夫会長)が市役所を訪れ、韓国人形を寄贈されました。
人形は、同クラブ設立45周年を記念して、姉妹提携を結ぶ韓国済州島の耽羅ライオンズクラブから贈られたもので、岡田会長は「国際交流の意義をわかってほしい」と話していました。



市役所玄関に飾られた韓国人形